

賦課総額について

平成20年度から21年度の2年間で賦課総額を試算

I (費用の見込額)

① 被保険者に係る療養の給付に要する費用から、一部負担金に相当する費用を控除した額	1,205,842,835,000 円
② 被保険者に係る入院時食事療養費等の額	①の金額に加算されている 円
③ 財政安定化基金拠出金の額	361,753,000 円
④ 特別高額医療費共同事業拠出金の額	収入⑥と相殺のため算出しない 円
⑤ 財政安定化基金借入金の償還金の額	なし 円
⑥ 保健事業に要する費用の額	1,210,950,000 円
⑦ 審査支払手数料の額	3,435,964,000 円
⑧ その他(葬祭費用の額)の費用の額	1,976,760,000 円
計	1,212,828,262,000 円

II (収入の見込額)

① 国庫負担金(高額医療費公費負担を含む)	292,857,328,000 円
② 調整交付金	105,891,997,000 円
③ 都道府県負担金(高額医療費公費負担を含む)	99,665,841,000 円
④ 市町村負担金	96,595,744,000 円
⑤ 後期高齢者交付金	505,684,091,000 円
⑥ 特別高額医療費共同事業交付金	支出④と相殺のため算出しない 円
⑦ 国庫補助金・都道府県補助金・市町村補助金・広域連合補助金その他の収入	216,353,000 円
計	1,100,911,354,000 円

A 保険料収納必要額 (I - II)
111,916,908,000 円

B 予定保険料収納率 (%)
99.78 %

賦課総額 = 保険料収納必要額 / 予定保険料収納率
A ÷ B

賦 課 総 額
112,163,668,070 円